

実績書

補助対象事業の名称	モバイル式 3D レーザースキャナー導入
実施内容	<p>【① モバイル式 3D レーザースキャナー導入】 住宅裏などの狭い範囲の点群測量を 1 名短時間で測定可能となる、ハンドヘルド LiDAR スキャナを導入し、作業の効率化を図る。</p> <p>また、測量技術者以外でも操作が容易であることから、設計スタッフの点群取得作業による測量作業の分業化、分散化を図る。</p> <p>【② 3D 点群処理システム導入】 3D 点群処理システムの追加導入により、地上据置型レーザースキャナー (LS) で取得した点群処理の外、モバイル式での点群処理も平行作業で行うことにより、内業時間短縮を図る。</p>
期待される効果	<p>【① モバイル式 3D レーザースキャナー導入】 住宅裏などの狭い範囲の点群測量が 1 名で短時間作業となり、2～3 名での補足測量が不要となる。作業人員及び現場作業期間の短縮が図れ、現場住民のかたへの負担も軽減される。</p> <p>さらに、設計スタッフの測量作業参画、構造物等の形状計測、点検業務への応用などの業務効率化が期待される。</p> <p>【② 3D 点群処理システム導入】 点群処理システムの稼働数を増やすことによる処理時間の短縮、測量スタッフへの作業の分散化、効率化で労働時間の短縮効果が期待される。2 名同時作業で 1/2 作業時間となる。</p>
今後の展開について	<p>【① モバイル式 3D レーザースキャナー】 点検業務への応用など活用機会を増やし、業務効率化をさらに進める。</p> <p>【② 3D 点群処理システム導入】 点群処理の他、2 次元図面の 3 次元化による設計業務の効率化など活用を広めたい。</p>

収支決算書

収入の部

(単位：円)

項目	本年度予算額		本年度決算額		増減		内訳
		うち補助 対象経費		うち補助 対象経費		うち補助 対象経費	
自己資金	4,460,000	3,915,000	4,460,000	3,915,000	0	0	
函館市補助金	3,915,000	3,915,000	3,915,000	3,915,000	0	0	
合計	8,375,000	7,830,000	8,375,000	7,830,000	0	0	

支出の部

(単位：円)

項目	本年度予算額		本年度決算額		増減		内訳
		うち補助 対象経費		うち補助 対象経費		うち補助 対象経費	
LiDARスキャナ SLAM-LiDARス キャナGS-1基本 セット	6,480,000	6,100,000	6,480,000	6,100,000	0	0	・GNSS付SLAM- LiDARハンドヘル ドスキャナ GS-1基本セッ ト 6,000千円 ・GS-1導入レク チャー費 100千 円
TREND-POINT 標準セット メッシュ土量計 算ベクトル差分 解析 セットアップ	1,895,000	1,730,000	1,895,000	1,730,000	0	0	・TREND-POINT 標準セット 1,200千円 メッシュ土量 計算 300千円 ベクトル差分 解析 200千円 セットアップ 30千円
					0	0	
					0	0	
					0	0	
合計	8,375,000	7,830,000	8,375,000	7,830,000	0	0	

収支差引額 0 円

(注) 1 金額については、すべて消費税および地方消費税相当額を除いた額で記載すること。